



Meito 2年進路だより

2024/01/25

No.07

名古屋市立名東高等学校進路部

2年生のみなさん、こんにちは。令和6年能登半島地震により厳しい環境にいる受験生もいるなか、1月13日(土)・14日(日)、4回目となる「共通テスト」が実施されました。3年生はいま、共通テストの自己採点をもとに、国公立大学の出願の準備をしたり、2月から始まる私立大入試や国公立大の個別試験(2次試験)に向けて努力を重ねたりしています。次はいよいよみなさんが「受験生」です。「受験生」として好スタートを切れるよう、準備をすすめていきましょう。



◇◇◇ 2024年「共通テスト」結果速報! ◇◇◇

先日行われた「共通テスト」の自己採点の結果を、以下に簡単に紹介します。

		名東生平均	名東生最高点	河合塾平均			名東生平均	名東生最高点	河合塾平均	
外国語	英語リーディング				公民	現代社会				
						倫理				
						政治経済				
国語	現代文				倫理・政治経済					
	古文									
	漢文				理科	物理				
数学	数I					化学				
	数I・A					生物				
	数II					地学				
	数II・B						物理基礎(50点)			
							化学基礎(50点)			
						生物基礎(50点)				
					地学基礎(50点)					
地歴	世界史B				総合型	理系5-7型(900点)				
	日本史B					文系5-7型(900点)				
	地理B					5-6型(800点)				

(注) 名東生データは1月15日(月)集計分。河合塾平均は河合塾共通テストリサーチのデータ。

SNS等で量が多く難化が予想された「リーディング」は、下位層でダウン幅が小さかったために昨年より-2点にとどまりました。また、今年の共通テストにおいては、得点調整を行わないことが決定されました(1月19日)。

上の表を見ると、名東生は日ごろの努力の結果、ほとんどの科目で、全国平均を大きく上回る得点をとることができました。そのため、名大や名市大など、共通テストありの推薦入試を受ける生徒も昨年に比べ増えました。また、難関国公立大学は個別試験(2次試験)が勝負ですので、気を抜かず、実力を発揮してほしいと願っています。

■減り続ける志願者数－競争緩和の入試環境

共通テストの確定志願者数は491,914人（前年512,581人）で、20,667人減少（前年比96%）しました。志願者数が50万人を下回るのは、センター試験3年目の1992年度以来32年ぶりとなります。志願者数の内訳をみると、現役生は419,534人（前年436,873人）で前年度比17,339人減少（前年比96%）し、志願者数全体に占める現役生の割合は85%と過去最高となりました。

一方、既卒生等は72,380人（前年75,708人）と3,328人減少（前年比96%）し、昨年同様、**現役生中心の入試**となりました。大学入試は、ここ数年、急速に**競争緩和**しているので、志望する大学にチャレンジできる学力を身につけよう。

■共通テストにどう向き合うか－河合塾の分析より

共通テストに向けて、どのような力が求められるのでしょうか。

「共通テストでは、単なる知識問題ではなく、知識を活用して運用する力、図表やグラフを分析して読み解く力、長めの文書や多くの資料を時間内に読み込んで正確に理解する力が必要となる。

日頃の学習から教科書に出てくるような標準的な知識・項目をしっかりと身に付けること。考えることを意識しながら学習をする癖、習慣を身に付けておくと良い。

受験学年になったら、共通テストはもちろんセンター試験時代を含めた過去問に多く取り組み、限られた時間内に問題を解く練習を積んでおくことが有効な対策になる。まずは、**教科書に載っている基本的な知識の習得や解法、公式の使い方などをしっかりと身に付けておいてほしい。**

ただ、それらの知識や公式・解法などを単に暗記していればすんなり問題が解ける訳ではなく、**なぜそうなるのかという本質的な理解**の上で、様々な出題に対応できる**「知識を活用する力、使いこなす力」が必要**である」と河合塾は分析しています。

■いまから「受験生」になるみなさんへ

受験を終えた名東高の卒業生は次のように語っています。先を見据えて努力を重ねよう。

先輩からのメッセージ～『合格体験記 2021』より～

■僕が大学受験を通して思ったのは、ゴールを先に知っておくことが大切だということです。……2次試験の過去問を解き始めるのを遅らせて、すごく苦労しました。なので、これから受験を迎えるみなさんは、自分の行きたい大学の過去問を早いうちから解いておくことをおすすめします。解けなくてもいいので、本番はこのレベルの問題が出るんだ、じゃあ逆算してこの時期までにここまで出来るようにしよう、などというように先を見据えた上で自分の取り組むべきことを決めるといいと思います。（理系の生徒）

◇◇◇ 大学入試の流れを知ろう！ ◇◇◇

入試の流れと、その時期の先輩たちの学習状況などをあわせて把握し、より具体的に自分が受験生になったときの動きをイメージしましょう。また、**今できる!**の欄については、いまのうちから積極的に取り組んでいきましょう。 **3年0学期はもう始まっている!**

時期	流れ・先輩たちの学習状況など	今できる!・補足情報など
1月～3月	<p>準備期間</p> <p>高2模試(1月下旬)</p> <p>受験まであと1年という時期。まずは、入試のしくみを理解し、気になる大学・学部研究をすすめたという先輩が多いようです。</p>	<p>今できる!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を中心に、「予習→授業→復習」のサイクルをつくろう! ・1・2年生で学習した内容を見直し(とくに英語・数学・国語)、苦手分野を克服しよう!
4月～6月	<p>基礎力養成</p> <p>共通テスト模試①+記述模試①(5月) 入学者選抜要項発表</p> <p>新学期。部活動も引退の時期。1・2年生とは異なる学習環境が始まります。いいスタートが切れるよう、学校の授業を中心に毎日学習する習慣を身につけていました。</p>	<p>今できる!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焦らず自分のペースで勉強する基礎固めの時期。 ・学習開始時間を決め、毎日学習する習慣を身につけよう! ・平日でも学年+1時間以上の学習時間の確保を目指そう!
7月～8月	<p>基礎力完成</p> <p>オープンキャンパスに参加(7～8月) 共通テスト模試②+記述模試②(8月)</p> <p>夏休みは、受験生にとって苦手克服のラストチャンス。文化祭準備で忙しいけれど、先輩たちは、徹底的に復習を行い、基礎力の完成を目指しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・理科・社会の未習分野に取り組もう! ・学校の夏季講座を受講して、弱点を補強しよう。 ・オープンキャンパスや大学説明会などに参加し、あこがれの大学生活を想像して、モチベーションアップを図ろう!
9月～12月	<p>実力養成</p> <p>共通テスト出願(9月下旬) 共通テスト模試③+記述模試(10月) プレ共通テスト模試(11月下旬)</p> <p>先輩たちは、志望校の過去問演習などの実践的な受験勉強を開始し、実力を養成しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国公立大2次試験や私大入試に向けて、進路室の赤本を利用して過去問に取り組み始めよう。 ・これまで受験した模試の復習をすることも受験勉強として有効です。 ・11月上旬に行われる私大の公募制推薦の利用も視野に入れた受験生もいます。
1月～3月	<p>入試直前</p> <p>大学入試共通テスト(1月18・19日) 私大一般入試(2月1日～) 国公立大前期日程(2月25日～) 国公立大後期日程(3月12日～)</p> <p>先輩たちは、入試で忙しい中でも、2月中旬の終講まで学校に登校し、友達と話をしてお互い励まし合っていました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・12月からは「共通テスト」対策をしよう。その際、時間を意識して取り組もう。 ・共通テストが終わったら、進路室の赤本を活用して志望校の過去問演習をしよう。 ・小論文や自由英作文などは、先生に添削してもらい、実力をつけよう。



◇◇ 模擬試験を有効活用して、「受験生」として好スタートを切ろう ◇◇

1月27日(土)「2年生全員受験模試」を実施します。今回は、10月末に実施した「記述式」ではなく、「共通テスト」を意識した「マーク式」の模試(英・数・国・理・地歴・公民・情報)で、全国でも多くの高2生が受験します。



前号でもお知らせしましたように、今回の模試は、校外(公開会場)で受験していただく予定でしたが、学校を会場として受験していただくことになりました(自席での受験ではありません。また、教科「情報」のみ自宅受験とします)。また、**部活動の公式戦等で「自宅受験」をする生徒は、時間をしっかり守って取り組んでください(時間の延長・短縮をしない!)**。また、**提出期限もしっかり守ってください**。1年後、みなさんが受験する「共通テスト」を体感してほしいのです。本番まで1年を切っています。模試を有効活用して、実力をつけ、大いに伸ばしていきましょう!

ここで、もう一度、模試を受ける意義を確認しておきます(「2年進路だより No. 05」)。

- ① **現在の実力を把握し、志望校との距離をつかむ**
- ② **自分の弱点を知り、今後の学習方針を立てる**
- ③ **学習のペースメーカーとする**

もう一点、受験料は締切りを守って振り込みましたか? 3年生になったら、「模試(共通テスト模試・記述模試)の申込み → 受験料の振込み → 模試の受験 → 受験結果の通知」のサイクルがくり返されます。「『申込書/払込票』をなくしました」とか、「まだ振込んでいません」と安易に来る生徒がありますが、担任の先生をはじめ、模試担当の先生や河合塾の大きな負担となっています。**締切りを守って行動するようにしてください。**

Infomation

◆名市大×名東高 特別企画「名市大の学生と語ろう」!

進路部では、昨年度に引き続き、1・2年生を対象に表題の企画を予定しています。名市大の学生をお招きして、大学受験や大学生活、大学での研究などについてお話をうかがいたいと思っています。

日時は、学年末考査最終日の**3月8日(金) 11時半~12時半**、会場は**社会科講義室**や**北4展**を予定しています。まもなく募集を開始しますので、今しばらくお待ちください。名市大の学生さんの生の声を聞きたいというみなさんの積極的な参加をお待ちしています!

